１２ 登録

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1	お電話でのお問合せ　患者削除機能	システム管理マスタ1017患者削除機能なしの設定にしていますが、有効になりませんとのお問合せがありました。	患者登録の削除ボタンがシステム管理に設定をしているにも係らず非活性になりませんでしたので修正しました。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1		バージョン3.4.0で実装しました包括診療チェック（外来診療料のみ）の処理で、投薬料の入力があった場合に、投薬料の直前の剤の診療種別を変更していましたので修正しました。診療種別の最終桁を無条件に'3'へ変更していました。 ※包括診療チェックを行うようにシステム管理で設定している場合に現象が発生します。		H19.4.2
2	お電話のお問い合わせ 3月30日－Ver3.4.0 上限回数エラー	検査のセットにB-Vを組込み複数のセットを入力した場合にVer3.4.0でB-Vが上限回数エラーとなるとお問い合わせがありました。	バージョン3.4.0で実装しました包括保険同時入力により入力チェックの順番を変更しました。 これにより、セット展開時に算定回数エラー、併用算定エラーがあっても展開していましたので、算定回数・併用算定チェックを同時に行い、エラーについては展開しないように修正しました。	H19.4.2
3	support 20070330-016	ユーザ様から、診療行為画面で「前回処方」ボタンを押した時に、前回処方内容が表示される日と、されない日があるという問い合わせがあり、弊社でも確認したところ、同様の現象が確認できました。内容は下記のとおりです。 診療行為入力画面で3頁まで内容を入力し、3頁の17行目から処方薬剤の入力を行い登録を行うと、「前回処方」ボタンを押した時に、その日の処方内容が表示されない現象が出ています。薬剤を3頁目の17行目より前に入力していた場合は、「前回処方」に処方内容が出てきます。	前回処方画面またはDO画面で投薬のある受診履歴一覧に、投薬が診療行為の15剤以上後に算定されてる場合、対象としていませんでしたので修正しました。	H19.4.24
4	request 20070131-006	外来管理加算チェックを0チェックなしor1チェックありの設定の場合。慢性疼痛疾患管理料を算定した日に同日再診を算定。この時、外来管理加算は入ってきません。この同日再診の内容を訂正で開こうとすると警告が出て外来管理加算が入ってきてしまいます。行削除も効かないのでいちいち外来管理加算チェックを2自動発生なしに設定してから訂正画面を開かなければいけません。慢性疼痛疾患管理料を算定後は外来管理加算がとれないので訂正で開いたときも入ってこないようにお願いします。	慢性疼痛疾患管理料を算定した時、登録時に削除された外来管理加算が訂正時に自動発生することがあったので自動発生しないように修正しました。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

21 診療行為

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
5	お電話でのお問い合わせ4月9日－労災四肢加算	労災で下肢静脈瘤手術に四肢加算を入力しますと四肢加算ができないコードです。労災加算を削除してください。とエラーとなり入力することができません。 四肢加算が算定できる手術の中に神経、血管の手術とあります。下肢静脈瘤手術は静脈の手術ですので血管の手術に該当しますが入力可能としていただけますでしょうか。その他動脈、静脈の手術に関してもお願いいたします。 労災保険情報センター（RIC）へも確認しましたが四肢の傷病に係わる手術であれば算定可能ということでした。	労災の手術で労災（四肢）加算の自動発生はしないが算定できる場合について、労災加算を入力してもエラーとなっていたので入力チェックを廃止しました。 現在、労災加算を自動発生している手術はそのまま自動発生を行います。	H19.4.24
6		画像診断料以外でフィルムを算定した場合、フィルムの分画数を1として登録していますが、DOから展開した時はゼロで登録していました。これにより剤が分かれてしまいますので以下のように修正しました。 フィルムの分画数は画像診断料で算定した場合のみ設定するようにしました。		H19.4.24
7	ncp 20070414-002	バージョンアップ前は診療行為画面で診療区分.110や.120と入力するとどの位置でも入力出来ましたが、3.4.0からは初・再診の診療区分.110や.120と入力すると消えてしまいます。 項目の間に挿入して入力すれば出来るのですが項目一番下の行に.110と入れても消えてしまいます。 どうして入力出来なくなってしまったのでしょうか？ 入力方法が変わってしまい困っている医院様がありますので、早急に修正をお願いします。	診療行為で最終行に.120を入力した時、初診料を再診料に置き換えるようにしましたが置き換え対象外の剤でも入力された.120を削除していました。 再診料が算定されていて置き換え対象外の剤について.120を削除しないように修正しました。 ※.110 については、当初からの仕様です。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

22 病名

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1	お電話でのお問い合わせ 4月4日－Ver.3.4.0 病名	Ver3.4.0の病名登録でカルテ病名を入力しますと病名欄の病名がカルテ病名に変換されます。	カルテ病名の半角カナチェックの結果を病名欄に編集していましたので修正しました。	H19.4.5
2		レセプト電算処理システムの症状詳記レコードに新設区分が追加されましたので対応しました。 50 厚生労働大臣の定める選定療養第 7号の規定に基づく薬事法に規定する治験に係る治験概要 51 疾患別リハビリテーション（心大血管疾患、脳血管疾患等、運動器及び呼吸器）に係る治療継続の理由等の記載	※会計照会も同様、また、レセプト等にも見出しが記載されます。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

31 入退院登録

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1		退院処理時にシステム管理の「5010 定期請求情報」の登録がない場合、プログラム内で数値例外エラーが発生する現象が分かり修正しました。 ※この不具合による影響はほとんどありません。		H19.4.5
2	support 20070406-002	入退院登録画面の担当医表示についてですが、現在、50人までしか表示されず、それ以上の先生が表示されません。 当院は、外部から来られる先生等もマスタに登録している為軽く50人以上はあります。 また、順番がどのような順で並んでいるのかよく分かりませんが常勤の先生が隠れてしまう為、このままでは担当医の登録ができません。 表示件数を、50人以上にする、もしくはここに表示される先生をマスタ等で設定できる（常勤の先生のみにする）等ならないでしょうか？ できれば、並び順に関しても、アイウエオ順等に並ぶと良いのですが。	登録されているドクターが50人を超える場合、入退院登録画面、入退院登録－請求確認画面について50人までしか選択できませんでした。 コンボボックスで直接コードを入力することでリストに表示されていないドクターを選択できるようにしました。	H19.4.24
3		収納訂正として退院再計算を行う場合、請求確認一覧の明細数が1件のみのときに訂正前後の請求金額が表示されませんでしたので修正しました。 また、請求金額の下限チェックに誤りがあり、訂正後の請求額が元の請求額の半額を下回る場合、エラーが表示されて登録ができませんでしたので修正しました。 例えば、訂正前　1000円　訂正後490円　（今回請求額－510円）という場合です。		H19.4.24
4	お電話でのお問い合わせ4月13日－入院日数	入院日数の計算が1日合わないとお問い合わせがありました。 2004年1月15日～2007年4月13日の入院日数が実際には1185日だが日レセで1184日となるとのことです。 こちらで検証しましたところ2005年1月14日までの日数はあっておりこの時点で366日となりますが、1月15日でも366日となりこれ以降の日付で1日差異が生じています。2004年がうるう年なのですが入院から1年経過すると1年＝365日と計算されているのでしょうか。	通算日数の算出に誤りがありましたので修正しました。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

42 明細書

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1		主科設定と月次統計データ作成の際に行うレセプト種別決定で特例退職者医療と老人保健医療（本人）の組合せを使用した場合に誤ったレセプト種別が設定される不具合がありましたので修正しました。 ※特例退職医療と老人保健医療（本人）の組み合わせはあり得ないので通常のレセプト処理ではレセプト種別不明となりますが、主科設定処理と月次統計データ作成処理でのレセプト種別決定では老人単独のレセプト種別が設定されていました。		H19.4.24
2		レセプト電算の特定器材レコードの記録を変更しました。 特定器材の入力例（1剤内） ①画像記録用フィルム（大四ツ切）　246円／枚　　1枚 ②液体酸素・定置式液化酸素貯槽（CE）　0．18円／L　2790L ③酸素補正率1．3（1気圧） ④膀胱留置ディスポーザブルカテーテル（2管一般（2））　729円／本　1本 ⑤吸引留置カテーテル（受動吸引型・チューブドレーン・チューブ型）　980円／本　1本 ⑥その他材料（※）　32484．06円／1枚　1枚 ⑦胃管カテーテル（シングルルーメン）　94円／本　1本 （※）その他材料は059000001～059999999の範囲で登録された器材 上記器材の合計点数は3519点となりますが、レセ電データを提出すると審査側では3518点となり返戻となりました。 パッチ適用後も器材合計点数は3519点と変わりませんが修正した記録データで提出すると問題ないようです。 右がレセ電データの記録内容です。	修正前の記録内容 ①TO, ,1,700750000,1.000, , ,6, , , ②TO, ,1,739200000,2790.000, , ,37,0.18, , ③TO, ,1,770020070,1.000, , , , , ④TO, ,1,728730000,1.000, , ,7, , , ⑤TO, ,1,733430000,1.000, , ,7, , , ⑥TO, ,1,777770000,1.000, , , ,32484.06,その他材料, ⑦TO, ,1,733300000,1.000,3519,1,7, , , 修正後の記録内容 ①TO, ,1,700750000,1.000,25,1,6, , ,　← フィルムに係る点数、回数を記録 ②TO, ,1,739200000,2790.000, , ,37,0.18, , ③TO, ,1,770020070,1.000,65,1, , , ,　← 酸素に係る点数、回数を記録 ④TO, ,1,728730000,1.000, , ,7, , , ⑤TO, ,1,733430000,1.000, , ,7, , , ⑥TO, ,1,777770000,1.000, , , ,32484.06,その他材料, ⑦TO, ,1,733300000,1.000,3429,1,7, , ,　← その他材料に係る点数、回数を記録	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

42 明細書

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
3	ncp 20070405-033	2005レセプト・総括印刷情報　「主科設定」 主科対応の有無　1 主科設定情報（入院）2 主科設定情報（入院外）1 主科の候補が～1 主科情報　1 主科社保設定　1 主科国保設定　0　　で設定してあります。 「42明細書」の「主科設定」で入院で全体で「一括取得」した後、未入力分も確認し検索されてこなかったので、レセプトを入院で一括作成しました。 全科を主科未設定にした所、件数があがってきたのでその患者を再度「主科設定」で患者番号を入れたら「該当診療年月のレセプトがありません」とエラーが出て主科を取得する事が出来ません。なぜ取得する事ができないのでしょうか？	入院基本料のカレンダーがALL”0”であった場合でも主科テーブルを作成するように修正しました。また、プログラム内でデータベースアクセスの誤りがありましたので修正しました。	H19.4.24
4	support 20070413-012	先日、支払基金より、レセプトの区分の表示内容を変更するように指導がありました。 現在の表示は、「療養」となっているのですが、これを「07 療養」または「療養病棟」にするようにとの指示です。 変更は可能でしょうか？	入院レセプトの「区分」欄の記載について、名称のみの記載となっていましたので、コードと名称を記載するように修正しました。 「療養」→「07療養」	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

42 明細書

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
5		「中心静脈注射用カテーテル挿入」と「自家血清の眼球注射」についてレセプト摘要欄の記載順を修正しました。 摘要欄記載順（誤） 中心静脈注射 自家血清の眼球注射 中心静脈注射の薬剤 中心静脈注射用カテーテル挿入 摘要欄記載順（正） 中心静脈注射 中心静脈注射用カテーテル挿入 中心静脈注射の薬剤 自家血清の眼球注射 ※「自家血清の眼球注射」を手技＋薬剤で入力した場合にはパッチ適用前でも最下部に記載されます。		H19.4.26
6	お電話でのお問合せ　レセプト作成　個別指示	レセプト作成-個別指示画面より一度患者を指定し、その後削除ボタンを押下しますと、画面の表示が崩れますとのお問合せがありました。	新機能対応で画面表示項目を増やしましたが削除処理のときに誤った処理をしていましたので修正しました。	H19.4.26

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

101 システム管理

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1		編綴順詳細設定画面でレセプト請求しない地方公費 保険番号マスタのレセプト請求が1または3)はエラーとしていますが、そのまま登録ができていましたので登録できないように修正しました。		H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

帳票

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1	ncp 20070409-012	市町村合併で３／３１より新住所になった医院様からのお問い合わせですが旧住所を３／３０まで期限を切り、３／３１より新住所で登録をして診療報酬請求書を発行すると国保は新住所で印刷され、社保は旧住所で印刷されますとの事でした。 弊社でも検証しましたが３／３０で期限を切っても３／３１で期限を切っても同じ現象が確認できました。何か設定方法が間違っているのでしょうか。	国保診療報酬請求書（パッケージ提供分）について、医療機関情報を請求年月日に有効な内容で抽出していたために誤った内容を記載していましたので修正しました。	H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.

その他

番号	管理番号	問い合わせ（不具合）及び改善内容	対　応　内　容	備　考
1		平成１９年４月改定対応。		H19.4.24
2		定点調査研究事業で使用するプログラムを修正しました。 ※今年度は試験的にいくつかの医療機関と契約を行い実施するものです。現在の運用に影響を及ぼすものではありません。		H19.4.24

Copyright(C) 2007 Japan Medical Association. All rights reserved.